



第41回 ヨロン サンゴ祭 8月13日・14日

与論島の夏の一大イベント「ヨロンサンゴ祭」が、8月13日・14日の二日間で開催されました。

サンゴ祭のオープニングは、毎年恒例のパレードです。中高吹奏楽部を先頭に、子ども達のマーチングやエイサー、今年450年を迎える与論十五夜踊を記念しての行列など、思考を凝らした団体が、祭の開催を盛り上げました。

二日間に渡り、昼・夜の部とも沢山のイベントが催され、コースタルリゾートの会場には沢山の観客が集まり賑わいました。メインイベントの花火大会では、大輪の花火が次々と夏の夜空を彩り、打ち上げられる度に会場からは大きな歓声や拍手が沸き起こりました。



第41回ヨロンサンゴ祭 8月13・14日



審査員、全国和牛登録協会鹿児島県支部の坂元登録課長らにより、1頭ずつ評価を受けました。

低コスト高品質生産基地としてのブランド鹿児島黒牛「奄美牛」の銘柄の確立を目指し開催された、肉用牛共進会では、各集落から選出された35頭が黒毛和種審査標準に基づき、体積均称や資質品位などの各種項目の評価を受けました。グランドチャンピオンには、牧房勇さん（立長）の「とんとん」が輝きました。

なお、第1部、第2部の受賞牛及び、グランドチャンピオンの7頭が10月に喜界町で開催される大島地区肉用牛振興大会に出場します。

肉用牛共進会 結果

グランドチャンピオン★	牧 房男 (立長)	とんとん
第1部 最優秀賞1席★	川上まり子 (朝戸)	ゆずき
優秀賞1席★	仁禮 和男 (城)	ゆりひめ
優秀賞2席★	原田新一郎 (叶)	なみ
第2部 最優秀賞1席★	池畑マツ子 (城)	まりえ
優秀賞1席★	叶 敏典 (立長)	ゆきふじ
優秀賞2席★	竹 福富 (朝戸)	かずみ
第3部 最優秀賞1席	牧 房男 (立長)	とんとん
優秀賞1席	池田 克也 (朝戸)	ゆきこ
優秀賞2席	山本 健二 (叶)	かつこ2

団体賞	1位 朝戸	2位 立長	3位 城
特別賞	体積均称賞 竹 福富 (朝戸)	かすみ	
	資質品位賞 川上まり子 (朝戸)	ゆずき	
	後軀賞 叶 敏典 (立長)	ゆきふじ	
	肢蹄賞 牧 房男 (立長)	とんとん	
女性審査競技会	1位 那間	2位 立長	3位 城

★印の方々が、第15回大島地区肉用牛振興大会（喜界町で10月に開催予定）に出場します。町民の皆様方の、応援をお願いします！

第6回ヨロン黒牛まつり（肉用牛共進会）

8月9日 農畜産物流センターにて開催

海の日にちなみ、海事功労者を表彰

8月24日 役場にて伝達式



海の日海事功労者の表彰がありました。

与論町では、龍野元一氏が海上保安協会支部役員に係る功労（永年勤続）により海上保安庁長官表彰と海上保安協会会長表彰を受けました。また、南町長が鹿児島県水難救済会に係る功労（永年勤続）により、第十管区海上保安本部長表彰を受けました。8月24日、役場にて表彰の伝達が行われ、感謝状と副賞が手渡されました。

十五夜保存館横に高倉移設

与論十五夜踊450周年を記念し、北見けんいち氏より寄贈



敷石に大きなサンゴ石が使われるなど、その当時の甲斐家の豪農ぶりがしのばれます。

この高倉は、文久3年（1863年）頃、知名町の甲斐民廉という人によって作られたもので、一説には西郷隆盛が沖永良部島に流された時に指導し建てられたといわれています。

平成6年沖永良部島より与論島品覇に移築。与論十五夜踊450周年を記念し、所有者であった漫画家・北見けんいち氏から寄贈を受け、琴平神社境内、十五夜保存館横に移築されました。